

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	スポーツマネジメント		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	405
担 当 教 員	坂田 年彦	実務経験と その関連資格	理学療法士・大学院修士課程修了(スポーツ心理専攻)			
《授業科目における学習内容》						
成人・小児・高齢者のスポーツについて考えプログラムが実践できる						
《成績評価の方法と基準》						
1. 授業内課題 2. 期末テスト 3. 出席・平常点						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
公認スポーツ指導者養成テキスト						
《授業外における学習方法》						
特に運動生理学、バイオメカニクスの領域については、テキスト以外の文献も積極的に活用し理解を深める。また対象別の運動の実際について自主的に調査して模範例や問題例を把握し、対策について考察する習慣をつける。						
《履修に当たっての留意点》						
本科目で履修する内容について、学問的側面のみならず、現場での具体的な活用法を常に考察しながら理解を深める努力をすること。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人の運動指導について考える	教科書	当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	バルシューレに基づく運動指導より検討			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人の運動指導についての実践	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	バルシューレに基づく運動指導を行う			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児の運動指導について考える	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	バルシューレに基づく運動指導より検討			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児の運動指導についての実践	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	バルシューレに基づく運動指導より検討			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	現場で活用できるランニングスキルについて考える	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習	
		各コマにおける授業予定	ランニングの基礎となるフォームに対する見識を深める			

